

これであなともオペラ通!初めての方も楽しめる、解説つきコンサート

いばらきオペラ亭

Vol.27

《カヴァレリア・ルステイカーナ》

(原語抜粋)

P.マスカーニ 作曲

ナビゲーター:木村孝夫

サントウツァ:西原綾子/トウリッドウ:小林 峻

ルチア:名島嘉津栄/アルフィオ:木村孝夫/ローラ:梶谷栄里子

合唱:いばらきオペラ亭アンサンブル/合唱指揮:木下麻由加

ピアノ:小柳るみ

2017

2/4 [土]

14:00開演(13:30開場)

茨木市市民総合センター

クリエイトセンター・センターホール

[全席指定] 1,800円 ©茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き

*各会員割引の取り扱いは文化振興財団のみです。 *就学前のお子様はご遠慮ください。

◆チケットのお申込み・お問合せ

茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055 (9:00~17:00) / インターネットチケット www.ibabun.jp

*予約後は1週間以内に下記のチケットカウンターでご精算ください。チケットの引取り・窓口販売は発売翌日からです。

●クリエイトセンター1階チケットカウンター (9:00~17:00) ●福祉文化会館3階チケットカウンター (9:00~17:00)

*インターネット予約については、コンビニ(セブンイレブン、サークルK、サンクス)でご精算・受取いただけます。(要手数料108円)

◆その他プレイガイド [11/2(水) 店頭販売あり 10:00~]

ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応) ・Lコード予約 0570-084-005 (Lコード:53451) ・<http://l-tike.com>

*ローソンチケットの取扱いチケットはローソン、ミニストップ各店舗で直接購入できます。

11月2日(水)9:00
予約開始!

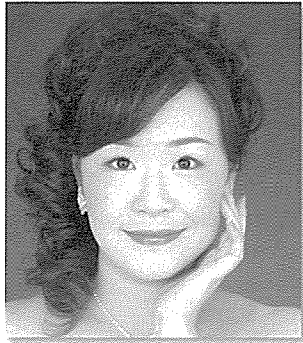
財団の発売初日はインターネット、電話予約のみです。残席がある場合は翌日から窓口販売いたします。

◆主催:(公財)茨木市文化振興財団/茨木市音楽芸術協会 ◆後援:茨木商工会議所/茨木市観光協会

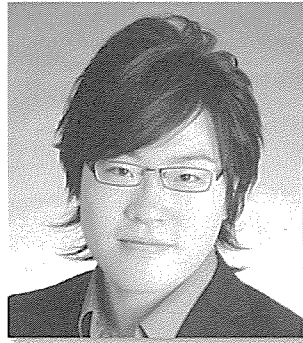
5回来場された方へは素敵なプレゼント!! 詳細は会場にて。

関西から
文化力
POWER OF CULTURE

伝統・芸術・地域
20th
since 1996



サントウツァ：西原綾子



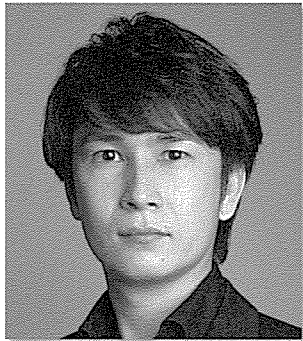
トゥリッドゥ：小林 峻



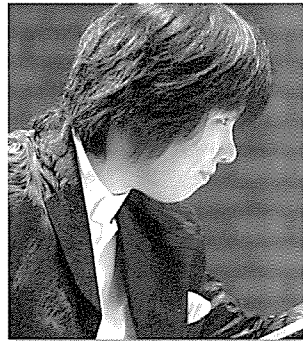
ルチア：名島嘉津栄



ローラ：梶谷榮里子



アルフィオ／ナビゲーター：
木村孝夫



合唱指揮：木下麻由加



ピアノ：小柳み

★ものがたり・・・

舞台は19世紀末のイタリア、シチリア島。キリスト復活祭の朝。兵役を終え返ってきた村の若者トゥリッドゥはかつての恋人ローラの元に訪れ、彼女を称える歌を歌う。

日が昇り、酒屋を営むトゥリッドゥの母親ルチアをサントウツァが訪れ、彼の居場所を尋ねる。ルチアは「息子はワインを仕入れに行った」と答えるが、サントウツァは彼が一晩中、村に居たと明かす。そこにローラの旦那である馬車屋のアルフィオが現れ、彼もトゥリッドゥが朝方、家の近くにいたと証言する。

ルチアはサントウツァに事情を明かすように促す。トゥリッドゥはローラと将来を誓っていたが、彼が兵役に就いている間にローラは裕福なアルフィオと結婚してしまった。トゥリッドゥはその反動からサントウツァと恋に落ち、関係を結んだのだが、それを妬んだローラはトゥリッドゥと縋りを戻してしまった。しかし、サントウツァのお腹には彼の子どもが宿っており、たまたまルチアに相談しに来たのだった。

トゥリッドゥが帰ってくると、サントウツァはローラとの関係を彼に問い詰める。次第に苛立つトゥリッドゥだが、そこにローラが現れる。ローラはサントウツァと一緒にいるトゥリッドゥに皮肉を言い、教会に入っていく。トゥリッドゥに捨てられたくないサントウツァは切々と訴えるが、もはやトゥリッドゥは聞く耳を持たない。ついに我慢の限界を超えたサントウツァは教会に入るトゥリッドゥに罵声を浴びせる。そして教会に遅れてやってきたアルフィオに、ローラとトゥリッドゥの不倫を暴露してしまう。激しく怒るアルフィオの姿を見て、サントウツァは自分の行いを後悔する。

礼拝が終わり、人々が教会から出てくる。トゥリッドゥは仲間と共に陽気にワインで乾杯する。そこへアルフィオが現れ、一緒に酒で盛り上がるかと誘うが「君の酒は飲めない、毒が盛ってあるかもしれないからね」というアルフィオ。祝祭は一転して険悪なムードに包まれる。アルフィオは決闘を申し出、それを受けたトゥリッドゥは「自分は犬のように殺されるであろうが、逃げるわけにはいかない」と決闘を決意し、準備のため家に戻る。家に帰ったトゥリッドゥはワインをあおり、その勢いに任せてルチアに別れを言い、サントウツァを頼むと言いつつ、家を去る。困惑するルチアの元にサントウツァが現れ、ルチアに泣きつく。時は待ってくれなかった。村の娘が「トゥリッドゥが殺された!」と悲鳴をあげる。サントウツァは絶望し、泣き崩れてしまう。

◆チケットのお申込み・お問合せ

(公財)茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055(クリエイトセンター1階 9:00~17:00) / インターネットチケット www.ibabun.jp

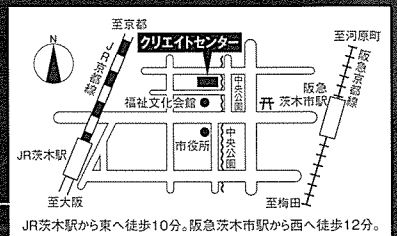
*財団の発売初日はインターネット・電話予約のみです。お席のご指定もつかない場合があります。座席表をご用意いただくと便利です。

*予約後は、1週間以内にクリエイトセンター及び福祉文化会館チケットカウンターでご精算ください。

*インターネット予約については、コンビニ(セブンイレブン、サークルK、サンクス)でご精算・受取いただけます。(手数料108円)

*予約チケットの郵送をご希望の場合は、〈チケット料金+郵送手数料400円〉を郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。手数料はご負担願います。払込確認後の発送となります。

〈払込口座〉00970-7-190576 / 加入者名:茨木市文化振興財団



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。

◆クリエイトセンター(茨木市市民総合センター) 茨木市駅前四丁目6番16号 / 072-624-1726